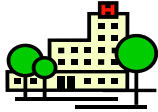


胃ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)を受けられる患者様へ

____様
担当医

経過 月日	治 療 前 日(入 院 日)	治 療 当 日(治 療 前)	治 療 当 日(治 療 後)	治 療 後 1 日 目	治 療 後 2 日 目	治 療 後 3 日 目	治 療 後 4 日 目
食事	・特に制限はありません。 ・水分は飲めます(お茶・水のみ)。 ・21時以降は食べられません。	・朝6時以降、水分は飲めません。 ・食事は食べられません。	・麻酔からしっかり目が覚めたら、看護師が 訪し、水分摂取をお知らせします。 ・食事は食べられません。	・食事は食べられません。	・朝より三分粥食が開始になります。 ・食事形態が徐々に変更されます。	・朝より五分粥食になります。 	・朝より全粥食になります。
処置	・糖尿病の方は血糖測定と血糖値に 応じたインスリン投与があります。	・検査着に着替えます。	・腹部症状など、全身状態の観察をします。 ・心電図と酸素濃度を測る器械がつきます。 ・治療後より尿量を測定していただきます。	・心電図と酸素濃度を測る器械が外れ ます。			
内服 注射	・持参薬の内容を医師が確認し、 必要分処方があります。 ・抗血栓薬の内服の継続・休薬の 確認をします。	・出棟前から点滴をします。 ・胃酸を抑える薬を点滴します。 ・使用する鎮静剤の種類によっては 点滴ルートが2箇所となります。 	・持続点滴をします。		・内服薬が処方されます。 ・早ければ、点滴が終わります。 		・退院後のお薬の内服については、 薬剤師からの説明があります。
全身管理 検温	・適宜、検温します。	・治療に行く前に血圧、体温を計ります。 	・適宜、検温をします。	・適宜、検温します。			
活動 安静	・特に制限はありません。		・麻酔からしっかり目が覚めたら、トイレ歩行 ができます。 (基本ベッド上安静です) ・最初は看護師をよんでください。	・採血結果確認後より病棟内は自由に 歩けます。 ・午後よりシャワー浴可能になります。	・特に制限はありません。 		・経過に問題なければ、退院となり ます。
検査	・必要に応じて、採血・画像検査が あります。	・内視鏡を使用した検査・治療をします。		・採血があります。			
リハビリ	・リハビリはありません。	・リハビリはありません。	・リハビリはありません。	リハビリ指示がある場合 ・リハビリ開始します ・症状に応じて座位、立位、歩行練習を 段階的に進めます。	リハビリ指示がある場合 ・症状に応じて座位、立位、歩行練習を 段階的に進めます。	リハビリ指示がある場合 ・必要に応じて筋力増強運動や 階段昇降練習などを実施します。 ・退院後の運動や生活における 注意点について説明します。	リハビリ指示がある場合 ・退院日のリハビリはありません。
説明 指導	・爪を切っておき、化粧はしないで 下さい。	・アクセサリ類(指輪・ネックレスなど)、時計、義歯 眼鏡、コンタクトを外しているか確認します。	・医師より患者様・家族様へ説明があります。 ・吐き気、腹痛、黒い便がでるなど異常が あればお知らせ下さい。 				・次回外来受診日の説明をします。 

署名日: 年 月 日 患者・家族署名: (続柄:)

これはあくまでも予定です。予定通りいかない場合もありますのでご了承下さい。 ツカザキ病院